

湘南まち研

第16回
学習会

公共施設のあり方を考える

公民館・図書館が民間に委託？

公民館、図書館などの社会教育施設の再編、廃止が進められています。少子高齢化に伴う人口減や、自治体の財政難を理由にした国の指針に基づいて進められています。また、建物の老朽化、耐震化を理由としていますが、自治体では運営を民間に任せるPFIなどを積極的に導入し、利用料の引き上げなどが行なわれています。

市民活動が制限、縮小する場合もおおくあり、市民にとって必要な公共施設のあり方について考えます。



学習会テーマ
公共施設の廃止・再編を考える

講師 荒井 文昭 多摩住民自治研究所理事長

自治体からの実態報告



荒井文昭さんの略歴

1959年生まれ 東京都立大学大学教授、
自体問題研究所理事、

日時: 2025年4月12日(土)
13:30~16:30

場所: 平塚市勤労会館会
平塚市追分1-24 0463-32-3355

参加費: 500円(資料代) 参加申込不要

自治研に
加入を

自治体問題研究所が定期的に発行している「住民と自治」と合わせて、自治体問題研究所への加入をおすすめします。是非「自治研」へ。

会費 毎月1,200円
「月刊・住民と自治」含む

〔事務局からのお願い〕

「湘南まち研」からの情報や意見交換を日常的に行って行きたいと思っておりますので、学習会参加時の受付で、氏名、住所と合わせて、メールアドレスを記入して戴きたいと考えていますので、メールアドレスのメモ等をお持ちください。または、下記メールにお知らせください。

連絡先

神奈川県自治体問題研究所 TEL・FAX 045-252-3948

syounanmachiken@gmail.com

